

<p>△産業宣教/金土日時代のやぐら 11 ミッション確認(使 1:3)</p>	<p>△ART と TCK 伝道学/三つの庭のモデル 11 レムナントのミッション準備(使 17:1, 18:4, 19:8)</p>	<p>△核心 すべての弟子のミッション(使 1:8)</p>		
<p>△私たちの重職者産業人に一番重要なのはミッションを確認することだ。これが重要であるために、イエスが 40 日説明されたのだ。ミッションが正確でこそ答えが正しく来る。</p> <p>□序論_三つ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 教会が伝道、宣教に向かう流れと道を作るべき 2. 牧会者が伝道、宣教することができるように流れを作るか与えるか。ロマ 16:1-2 に出てくる女の人は支援者の役割を、プリスカ夫婦は同労してお金を提供、ガイオは伝道者だけ伝道するように助けた。この流れに一番よく乗った人がプリスカ夫婦だ。 3. RT が伝道、宣教に参加することができるように流れをよく把握すべき <p>□本論_聖書の証拠</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 聖書の流れ三つ <ol style="list-style-type: none"> 1) 福音中心 ユダヤ人は律法中心なので滅びる 2) 伝道中心 ユダヤ人は国家宗教なので伝道が必要ない。 3) 宣教中心 ユダヤ人は異邦人を敵と見た 2. 教会史の証拠 福音がなくなり、できた、その流れを見ること <ol style="list-style-type: none"> 1) 散らされた者 これが鍵。神様が散らされたから。 2) ルター 中世時代のルターを助けた重職者が流れを見た。 3) 500 年さらに過ぎた。ヨーロッパに福音がない。私たちは福音ではなく、ただ福音だ。 3. JX がこの流れを与えられた。 7やぐら7旅程。産業が生かされる7道しるべ。 4. マルコの屋上の部屋での流れ <ol style="list-style-type: none"> 1) 使 2:1-4 五旬節の日。今、過越祭、救い。仮庵祭、背景。今、神様の力を受けること。今、確信するとき、聖霊の働きと事が起こる。 2) 使 2:9-11 一気に 15 か国の門が開く 3) 使 2:17-18 将来のことを言って、預言と幻を見る。未来。 5. パウロチーム <ol style="list-style-type: none"> 1) 使 13:1-12 初めての宣教地。完全に聖霊の導き。暗闇が砕かれて、総督が恵みを受けた。 2) 使 16:6-40 門がふさがったとき、祈ってマケドニアに。リディア。悪霊につかれた者、監獄で働きが起きる。 3) 使 19:1-21 マルコの屋上の部屋の働き。ティラノで不治の病の者。「ローマも見なければならぬ」 <p>□結論</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. みことば 日曜に受けたみことばを深く祈って刻印。 2. 現場 行ったところ神様の働きが。根をおろすこと。 3. 未来 これが運命をひっくり返す。体質。 <p>長老、産業人、無条件 24 しなさい。うまくできなくても、24 しようとする事自体が 24 だ、その流れが。</p>	<p>レムナントはミッション準備期間なので答えとは何の関係もない。答えがなくてかまわない。三つのことを準備するのだ。</p> <p>1. 福音 300%</p> <table border="1" data-bbox="750 351 907 383"> <tr> <td>契約</td> <td>信仰</td> </tr> </table> <p>私たちは福音 300%を回復しなければならぬ。これは契約で回復するのだが、この契約は信仰で回復するのだ。信仰は望んでいることの実像で、見ることができないものの証拠だ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) エジプト時代-モーセ五書を信じるのだ。人間の問題と答えである創世記、出暗闇である出エジプト記、礼拝であるレビ記、十二部族と十二地域である民数記、刻印・根・体質である申命記を信じなさい。 2) 王政時代-ダビデは一千のやぐらを建てた。レムナントはこれから、一千のやぐらを建てる力と三つの庭がある神殿準備しなさい。 3) 流浪の民時代-キリスト(使 17:1)、礼拝と祈り(使 18:4)、答えである神の国(使 19:8)を持って行った。 	契約	信仰	<p>外に出て行けば神様のまことの祝福、まことの力を分らないようにさせることが多い。教会に行っても福音運動と答えを受けられないように、多くのことが起こる。だまされなければ良い。</p> <p>□序論_24-見ること味わう</p> <p>最も重要なのが 24 を先に見ることだ。それでこそ味わうことができる。それで祈りなさいというのだ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 創 13:18 24 すべきことを見て、祭壇を築き始めたアブラハム 2. 出 2:1-10 大きな危機が来たとき 24 を見たモーセの母 3. 出 3:18-20 24 を見たモーセ <p>△牧師は 24 を見た人を 12 人だけ立てなさい。長老は 70 地域に影響を及ぼす弟子を立てなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 4. 12 部族- 12 地域が確認できた後に 24 を見た 5. 1 千やぐら- 3 つの庭神殿(サムエルに会って 24 を見たダビデ) 6. I 列 18:1-15、19:1-21、II 列 6:8-24 <p>オバデヤが見た 24 すべきこと-預言者をいのちをかけて保護したエリヤに見せられた 24 すべきこと-7 千弟子、エリシャードタンの町運動、24 の始まり</p> <ol style="list-style-type: none"> 7. ダニ 1:8-9 24 すべきことを見たダニエル 8. ハガ 2:1-9 神殿再建 9. 使 1:1-8 (7・7・7) イエス様がオリーブ山で教えられた 24 すること 10. 使 13, 16, 19 パウロが 24 すべきことを見た <p>□本論_25-時刻表を待つ</p> <p>25 をすでに持った。確信を持って時刻表を待つのだ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 伝道だけする地教会を作りなさい。 24 を分かって 25 を持っている人を立てるのだ。大勢の祭司が悔い改め始めた。サマリアの門が開かれた。パウロが砕かれた。皮なめしシモンの家でコルネリウスの門が開いた。アンティオキアの門が開いた。これが 25 だ。 2. 12 弟子、70 人 牧師は 24 を分かって見た人を 12 か所に立てなさい。長老は 70 人に影響を与えるほど答えを味わいなさい。そのとき、ただ・唯一性・再創造、24・25・永遠の弟子、再生産が出てくる。 3. 一つの国-一つの地域を見たのだ。すでに 24 を見て 25 を待つのだ。 <p>□結論_永遠に保証されたことに挑戦</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ロマ 16:25 世々にわたって隠されていたことを 2. ロマ 16:26 行く現場ごとに皆さんの産業に与えられて 3. ロマ 16:27 とこしえまであることを与えるということだ。 <p>△私たちの人生の序論は見ることだ。本論はすでに与えられたことを待つことだ。保証されたことに挑戦するのだ。</p>
契約	信仰			
	<p>△散らされた弟子たち/7・7・7 のモデル 11 働きの日課表(使 1:8)</p> <p>皆さんの日課表だ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 朝の時間には 7 やぐらが私の中にあるように確認。 2. 昼には 7 旅程を確認。 <p>△教会の中で一番使道がない人は人の貴重性を分らない人だ。これから、レムナントを通してどんなことが起こるのか、あの力のない人、間違った人、足りない人を通して神様はまた、どんなことを成し遂げられるのか分からない。それを悟ったことが福音を悟ったということだ。</p> <ol style="list-style-type: none"> 3. 夜には 7 道しるべを確認 <p>△それで今回、神様が与えられた重要なことを握って、宣教師、牧師は 12 地域。重職者は 70 人現場。皆さんの産業が 70 地域に、70 弟子に、70 か国に入るようにしなさい。それでこそ世界福音化するのだ。</p>			

<p>△区域メッセージ第 15 週/マルコの屋上の部屋へ - 最も大きな伝道、宣教は神殿運動 - 神殿 (ヨハ 2:12-25)</p>	<p>△聖日 1 部 レビ人 (レビ 21:10-12)</p>	<p>△聖日 2 部/神殿建築献身礼拝 会見の天幕に現れた主の栄光 (民 14:1-10)</p>
<p>伝道、宣教の一番良い方法は神殿だ。 □序論 1. 契約 (Covenant) (流れ) -一番最初に神様のみことばを正確に握ることだ。神様のみことばは成就して、祈りの答えになって、救いの働きが起きている。このとき、私がどのあたりいるのかを確認するのだ。これが正確な契約になる。 2. ビジョン (Vision) (絵) -それができるとき、確実なビジョン、絵が出てくる。そのときから答えが来始める。 3. 24 (Dream) -そのときから 24 が出てくる。これがドリームだ。世の人々が言う夢とは違う。私たちが持っている夢は 24 だ。 4. 25 (Image) (答え) - 25 イメージだ。神様の創造のかたちが臨み始める。そして、イエスが神の国のことを 40 日説明された。 5. 永遠 (Practice) (作品) -永遠という答え、作品が出て来る。このように祈りの答えが与えられる。</p> <p>マタ 17:1-9 変貌山でエリヤ、モーセ、キリストを見て三つの幕屋を作ると言った。間違った話だがこの運動を持続させるという意味だ。ヨハ 2:12-25 イエスがヘロデ神殿に行って叱責された。三つの庭があるのに逃したのだ。 使 2:1-47 完全なやぐら、旅程、道しるべが成り立つ教会になった。</p> <p>□本論 1. ソロモン神殿 なぜ神殿が全世界やぐらになるのか。ソロモン神殿が一番最初に建てられたのだ。ここも三つの庭があったが、逃したのだ。この神殿をバビロンが来て燃やしてなくした。 2. ゼルバベル神殿 イスラエルが捕虜になってバビロンに 70 年いて帰ってきて再建した神殿がゼルバベル神殿だ。そのときのリーダーがゼルバベルだったので、ゼルバベル神殿だ。 3. ヘロデ神殿 ゼルバベル神殿があるのにヘロデ王が伝統の王族ではないのでイスラエルの人が反対した。ヘロデはローマ皇帝が過ぎ去るとき、大きい祭壇をそろえてお辞儀をしてローマ皇帝は神だと言った。それで、ヘロデが王になったが、このイスラエルの人々の心を安定させるために作った神殿がヘロデ神殿だ。イエスが三つの庭がないということを叱責して崩れるとのろわれた。</p> <p>□結論 1. 多民族-多民族がたくさん集まる、多民族が来て力を受ける絵を描かなければならない。 2. 病人-病んでいる者が来て力を受けて癒やされる絵を描かなければならない。 3. RT -レムナント、特に TCK が力を受けて弟子に変わる働きがある神殿を描かなければならない。</p>	<p>□序論_答えを受ける道 1. キリストが十字架で勝利された以降、すべての信徒はレビ人、万人祭司 (1 ペテ 2:9) 2. 24 ともしびをつけて三つのことを見たレビ人 1) 祈り 24 の流れ-幸せに味わう 2) みことば 24 の流れ-力、いのち 3) 証拠 24 の流れ-荒野で与えられた証拠 3. 荒野を通り過ぎる間に与えられたわざわいを止める 5 つのこと 1) 創世記-すべての問題の原因と答え 2) 出エジプト記-出暗闇 3) レビ記-みことば、祈り、証拠の流れ 4) 民数記-12 部族が 12 地域を確定したとき、カナンに入るようにされた。 5) 申命記-この働きをカナンの地に入る前に刻印、根、体質にさせなさい。 4. 今もみことば、祈り、証拠は成就しているが、私がどこにいるかを握りなさい。</p> <p>□本論 1. 3 つの流れの始まり-レビの家庭 (出 2 章) 1) 今どこにいるのか 3 つの流れを正確に見たヨケベデ-子どもたちが死ぬことになった状態 2) 確実な契約と祈り、福音を植えて息子を王宮に送ったヨケベデ 3) 王宮に、エジプトに、荒野に奇跡が起こった。 2. 3 つの流れの 24-レビの職分 (12 節油を注がれる) 1) 12 部族の名前を置いて 24-祭司の服 2) 見張り人 24-聖所から出てはならない。 3) 三つの庭 24-夜になれば外にも明かりをつけなければならない。 3. 3 つの流れの 25、永遠-レビ人の力 (民 17:8 アロンの芽が出た杖) 1) 公礼拝のとき、みことばの力を絶対に逃してはならない。神様は、礼拝する皆さんにみことばを通して死んだ木にも芽が出るようにいのちを与えられる。 (1) 日曜にはみことばを聞いて祈りで刻印させなさい。 (2) 個人で祈れば根をおろす。 (3) みことばといのち運動に満たされれば、体質になって世界福音化できる力が生まれる。 2) 神様はみことば成就、祈りの答え、救いの働きをされている中だが、私がどこにいるか、その流れを正確に握れば、毎週答えが見える。 3) 契約を正確に握ったときに起こったこと (1) ヨケベデ-イスラエルを生かすことに変わった。 (2) モーセ-自分がどこにいるのかを確認した後、杖一本で驚くことが起こった。 (3) ヨシユア-3 つの流れを見たから、ともにおられることカナンの地の契約を確認させてください、神様が働かれた。</p> <p>□結論 1. 皆さんは 24 ともしびをつけて三つの流れを守る見張り人だ。 2. 24 していれば 25 が来て、永遠の作品を残すようになる。 3. 三つの庭を作って、荒野を通過して 5 千種族、237 か国を生かす証人になる。</p>	<p>私たちが礼拝するとき、どんなことが起こるのか。10 節に主の栄光が会見の天幕でイスラエルの子孫に現れたのだ。 □序論_福音+祈りが分かれば= 24、25、永遠が見える (ロマ 16:25-27) 1. カナンの地に行くこと-神様の絶対計画 (変わらない) 2. 偵察 (12 部族が 12 地域を実際に偵察) 3. 大部分が不信仰に陥った。 このとき、別の報告をしたヨシユアとカレブ → 24 を見た人は世界福音化の答えが始まる。</p> <p>1. 創 13:18 アブラハムに与えられた約束 2. 出 2:1-10 ヨケベデとモーセに与えられた約束 3. 出 3:18-20 モーセに血のいけにえをささげに行きなさい。力ある手であるたとともに 4. 12 部族を数えたのが民数記 5. 12 地域を完全に掌握しなさい。</p> <p>△これを見られなかったのだ。この 24 を見るのだ。何でもこのようにしなければならぬ。24 を見た人に神様の答えが始まった。 □本論 [25]世界福音化の答え。25 は御座の力、私たちの時刻表ではない 1. 出エジプト栄光 25 1) 10 奇跡-この契約を握ったモーセに 2) 紅海渡るようにされた。 3) 三つの祭りの奥義を与えられた。 4) 契約の箱-変わらない石の板 (神様のみことば)、マナを入れた壺、アロンの芽が出た杖 5) 火の柱 (夜)、雲の柱 (昼) 2. カナン栄光 25 1) 7 部族、31 王-噂を聞いて心がふるえおののいた。皆さんが受けている苦難は全部暗闇の勢力を打ち砕くことだ。 2) 乳/蜜が流れる地 3) 約束した地、すでに与えられた地 △だれが何といっても皆さんは世界福音化の主役で、それは神様の計画 3. 不信仰 25、信仰 25-[100、1000 年]の答えの違いが生じる。 1) 民 13:33 アナク山地を見ておじけづいた。 2) 99%不信仰 3) 1%信仰-神様の契約を握った人は 1%でも勝利する。</p> <p>□結論_神殿に主の栄光が現れて民を保護した。礼拝の時ごとに、危機の時ごとに主の栄光で皆さんを守られるのだ。主の使いがモーセに先立ち、後から 1. 3 つの庭、金土日、黙想時代を開くために、主の栄光に満たされるしかない。 2. 契約の箱-永遠に変わらないみことば、アロンの芽が出た杖、マナが入った壺 3. 御座の力 (至聖所)、福音 (聖所にあるものはキリストを説明) で導き △ヨルダンが分かれて、エリコが崩れてアモリ連合軍との戦闘で太陽と月がとどまる奇跡が起こる。アナク山地で完全に勝利する。</p>